

紀行文・旅行記、冒険・探検記を効率よく調査できる

地名から引く

日本全国 作家紀行・滞在記

日外アソシエーツ 編 A5・810頁 定価(本体13,500円+税) ISBN978-4-8169-2737-9 2018年9月刊行

- 作家(小説家、随筆家、紀行作家)や著名人によって明治時代以降に書かれた、国内各地に関する紀行文・旅行記、滞在記を地域別・著者別に探せる図書目録です。
- 1988～2017年の30年間に国内で刊行された1,757点の図書情報を掲載、都道府県見出しの下、地名(市町村・名所)ごとに分類。収録図書の内容がわかる要旨または目次情報を記載しています。
- タイトルに地名が含まれないケースや作品集や全集類に収められている作品等も調査できます。
- 「地名見出し一覧」、「著者名索引」、「書名・作品名索引」付き。

作家による筆致で
地域の魅力を再発見!!
全国各地の名所探しに

公立図書館・郷土資料館
地方公共団体・文学館などに
お薦めします!

内容見本

草津温泉

◆天国への階段

◇温泉旅日記 池内紀著 徳間書店 1996.9 277p 15cm 540円
① 4-19-890559-2

[内容] 湯につかる。ひたすらつかる。温泉は再生の営みであり、魅りの行為である。ここには、地位も財産も権威も何もない並外れの公平と自由な世界がある。湯の中にとどまっている間の、あの中空に浮いたような、優しく柔らかな母胎に帰ったような感覚…三十代半ばに湯道楽の味

◆みなかみ紀行(若山牧水)

◇新編 みなかみ紀行 若山牧水著、池内紀編 岩波書店 2002.3 266p 15cm 600円
① 4-00-310522-2

[内容] 幾山河越えさり行かば一歌人若山牧水(1885-1928)といえ、旅と酒。彼はしばしば旅に出た。旅先で歌を詠み、紀行文を書いて生活の資とした。信州から上州へ。旅は山道も厭わず実によく歩き、知友を訪ねては酒を飲む。1人旅を好んだが淋し

群馬県

阿蘇市

◇隅の風景 恩田陸著 新潮社 2011.5 189p 20×13cm 1500円
① 978-4-10-397110-8

[内容] プラハで飲む黄金のビール、高所恐怖症の韓国登山、スモッグの向こうに霞む北京の太陽。出会えるかもしれない物語のかけらを求めて、今日も作家は旅に出る。身体の隅に今も残る旅のイメージをくっきりと映し出す紀行集。

◇ラオスにいったい何があるというんですか?—紀行文集 村上春樹著 文藝春秋 2015.11 252p 20cm 1650円
① 978-4-16-390364-4

[内容] 『ノルウェイの森』を書いたギリシャの島再訪、フィンランド、トスカナ、熊本など…。旅先で何かもがうまく行ったら、それは旅行じゃない。

(ラオス)、野球と胸、一ポストン2、白い道と赤いワイントスカナ(イタリア)、漱石からくまモンまで—熊本県(日本)

熊本県

天草市

◆五足の靴(与謝野鉄幹・木下空太郎・北原白秋・平野万里・吉井勇)

◇「五足の靴」(岩波文庫)五人づれ(与謝野鉄幹・木下空太郎・北原白秋・平野万里・吉井勇)著 岩波書店 2007.5 140p 15cm 460円
① 978-4-00-311771-2

[内容] 明治40年盛夏。東京新詩社の雑誌『明星』に集う若き詩人たち—北原白秋、平野万里、太田正雄(木下空太郎)、吉井勇がいさんで旅に出た。与謝野寛との五人づれは長崎・平戸・島原・天草と南蛮文化を探訪し、阿蘇に登り柳川に遊ぶ。交代で

2018.9

お問い合わせは… 日外アソシエーツ 営業局

TEL.03-3763-5241(代) FAX.03-3764-0845

〒140-0013 東京都品川区南大井6-16-16 <http://www.nichigai.co.jp/>

■貴店名

注文書

地名から引く
日本全国 作家紀行・滞在記

定価(本体13,500円+税) ISBN978-4-8169-2737-9

冊



9784816927379